

都市再生整備計画(第5回変更)

こまきせんえんせん
小牧線沿線地区

愛知県 こまきし
小牧市

令和2年1月

都市再生整備計画の目標及び計画期間

都道府県名	愛知県	市町村名	こまき市 小牧市	地区名	こまきせんえんせん 小牧線沿線地区	面積	520 ha
計画期間	平成 27 年度 ~ 令和 1 年度	交付期間	平成 27 年度 ~ 令和 1 年度				

目標
◇安全・安心で快適な居住空間の創出 目標1: 多様なニーズに対応した良好な住環境の形成による人口定着 目標2: 自動車に過度に依存しない歩いて暮らせるまちづくり 目標3: 災害に強い安全・安心なまちづくり

目標設定の根拠
<p>まちづくりの経緯及び現況</p> <p>本地区は、本市を南北に縦断する名古屋鉄道小牧線沿線の5つの駅(田県神社前駅、味岡駅、小牧原駅、小牧口駅、間内駅)を含み、中心市街地である名古屋鉄道小牧駅の周辺と鉄道や巡回バスなどの公共交通機関で結ばれたエリアで構成されている。また、地区内北部には奇祭で全国的に知られる田縣神社や県指定文化財の熊野神社の五枚岩がある岩崎山を有しており、市外に誇れる本市独自の歴史・文化を体感することができる。</p> <p>これまで本地区では、名古屋鉄道小牧線沿線という立地と市外に誇れる本市独自の歴史・文化という特長を活かし、生活拠点形成のための行政と住民の協働のまちづくりや、個性と魅力あるまちづくりを目指し、平成16年～20年、平成21年～25年の2期に渡って「小牧南地区」、平成17年～21年まで「味岡地区」、平成22年～26年まで「小牧線沿線地区」と都市再生整備計画を策定し、事業に取り組んできた。これらの事業では、小牧南土地区画整理事業、小牧岩崎山前土地区画整理事業及び小牧文津土地区画整理事業による人口定着の促進や、住民参加による調整池の多目的利用や公園整備による住民主体のまちづくりの実現等の効果が現れている。</p> <p>しかしながら、人口定着が進む一方で人口増加に伴う地域コミュニティ施設の不足等、人口定着と合わせた基盤整備に遅れが見られる。また、東日本大震災を教訓とした防災対策の重要性が再認識されていることから、さらなる狭隘道路の解消や安全・安心な公共空間の確保が求められている。さらに、市街地における高齢化が進行しており、自動車交通に過度に依存しない、歩いて暮らせる徒歩生活圏の形成を図るとともに、公共交通軸を中心とした安全、快適な市街地の形成が急務となっている。</p> <p>こうしたことから、これらの課題解決や将来的な人口減少に対応した持続可能なまちづくりに向けて、これまでの都市の拡大・成長に対応するような都市づくりの方向性を転換し、「コンパクトシティ・プラス・ネットワーク」の考えのもとコンパクトなまちづくりを進めていく必要がある。具体的には、小牧市都市計画マスタープランの中間見直しを行うとともに、都市全体を見渡したマスタープランである「小牧市立地適正化計画」を策定し、小牧市都市計画マスタープランにおいて地区拠点として位置づけられている地域などを「居住誘導区域」に位置づけ一定の人口密度を維持するとともに、必要な生活サービスが享受できる環境整備を行っていく。</p> <p>また、市内の公共交通軸となるバスについては、更なる交通利便性の向上による利用促進を図るため、コミュニティバスの再編成などにより、小牧駅などの中心拠点と地区拠点を結ぶ公共交通軸を強化していく。</p> <p>そのため、これまでの都市再生整備計画の効果を持続させるとともに、コンパクトなまちづくりを進める中で、安全・安心で快適な居住空間の創出を目指し、快適な居住空間の形成を進める必要がある。</p>

課題
<p>① 地域特性を活かした居住環境の整備・改善 市北部及び南部の住宅市街地で継続中の土地区画整理事業を始めとする基盤整備を早期完了させるとともに、これまでの効果を継続して高めることにより、鉄道沿線部での人口定着を継続させる必要がある。</p> <p>② 公共交通の利用促進 今後の高齢化を見据え、鉄道駅周辺整備や公共交通機能の充実等を図り、自動車に過度に依存しない歩いて暮らせるまちづくりを進める必要がある。</p> <p>③ 安全・安心な市街地の形成 大規模災害への備えから、都市基盤整備等により様々な観点からの安全・安心なまちづくりを進める必要がある。</p>

将来ビジョン(中長期)
<ul style="list-style-type: none"> ●第6次小牧市総合計画 新基本計画 本市の目指す将来像「人と緑 かがやく創造のまち」を実現するため、小牧線沿線地区が含まれる市街地整備地域では、それぞれの地域特性に応じた居住環境の整備・改善を進めるとともに、現在実施中の区画整理事業を進め、安全で安心な住環境の整備・改善を進める。 ●小牧市都市計画マスタープラン 鉄道駅周辺等の地区拠点やコミュニティ地区を中心に、日常的な暮らしやすさが確保された集約型の市街地を形成する。また、自転車や徒歩、公共交通を重視した、自動車に頼らないで暮らせる都市づくりを行う。 ●小牧市総合交通計画 「小牧市の一体化を促進し、活力あるまちづくりを支える交通体系」を都市交通施策のビジョンとして、集約型市街地形成を支援する交通体系の構築として、味岡駅をはじめとする地区拠点を中心とする公共交通ネットワークの形成を図るとともに、歩行者や自転車による移動が円滑に行えるよう、移動環境の整備を図る。

目標を定量化する指標							
指 標	単 位	定 義	目標と指標及び目標値の関連性	従前値	基準年度	目標値	目標年度
計画区域内居住率	%	計画区域内の居住人口／市全体の人口×100	良好な住環境形成による人口定着の達成状況を計画区域内居住率の変化で評価する。	18.3	H25	18.9	R1
巡回バス利用者数	人／年	計画区域に関連するこまき巡回バスの年間利用者数	自動車に過度に依存しない歩いて暮らせるまちづくりの達成状況をこまき巡回バスの利用者数の変化で評価する。	159,792	H25	191,750	R1
安全・安心満足度	%	市民意識調査における小牧市は安全・安心でいきいきと暮らせるまちだと思ふ市民の割合	災害に強い安全・安心なまちづくりの達成状況を小牧市は安全・安心でいきいき暮らせるまちだと思ふ市民の割合の変化で評価する。	68.3	H25	73.3	R1

都市再生整備計画の整備方針等

計画区域の整備方針	方針に合致する主要な事業
<p>●多様なニーズに対応した良好な住環境の形成による人口定着</p> <ul style="list-style-type: none"> ・土地区画整理事業の継続実施及び公園等の施設整備の実施により、これまで進めてきた生活基盤のさらなる形成を図る。 ・田県神社前駅や小牧口駅周辺の整備や公共交通機関の充実等により、交通利便性が高い環境にやさしいまちづくりを実現することにより、名鉄小牧線沿線の人口定着を継続させる。 	<p>■基幹事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・道路：田県神社前駅駅前広場 ・公園：岩崎山公園 ・公園：浜井場公園 ・地域生活基盤施設：小牧口駅駅前広場 ・高質空間形成施設（緑化施設等）：田県神社前駅駅前広場 ・高質空間形成施設（緑化施設等）：小牧口駅駅前広場 ・土地区画整理事業：小牧文津地区 ・土地区画整理事業：小牧岩崎山前地区 ・土地区画整理事業：小牧南地区 <p>○関連事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・土地区画整理事業：小牧文津地区 ・土地区画整理事業：小牧岩崎山前地区 ・土地区画整理事業：小牧南地区 ・土地区画整理事業：小牧原樋下地区 ・下水道整備事業：町屋污水枝線外 ・公園：小牧口西公園
<p>●自動車に過度に依存しない歩いて暮らせるまちづくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・田県神社前駅や小牧口駅周辺の整備により、交通結節点の強化及び中心市街地へのアクセス性の向上を図る。 	<p>■基幹事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・道路：田県神社前駅駅前広場 ・地域生活基盤施設：小牧口駅駅前広場 ・高質空間形成施設（緑化施設等）：田県神社前駅駅前広場 ・高質空間形成施設（緑化施設等）：小牧口駅駅前広場
<p>●災害に強い安全・安心なまちづくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域住民の活動拠点となる地域交流センターの整備により、安全・安心な生活環境を構築する。 ・地域の特性に応じた公園を整備し、ワークショップにより、市民活動を支援することで、災害に対する意識を高めるとともに地域の活性化と安全・安心な生活環境を構築する。 ・土地区画整理事業の継続実施により、安全・安心な生活環境を構築する。 	<p>■基幹事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公園：岩崎山公園 ・公園：浜井場公園 ・高次都市施設：久保一色本田会館 ・土地区画整理事業：小牧文津地区 ・土地区画整理事業：小牧岩崎山前地区 ・土地区画整理事業：小牧南地区 <p>□提案事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・まちづくり活動推進事業：街区公園整備事業（ワークショップ） <p>○関連事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・土地区画整理事業：小牧文津地区 ・土地区画整理事業：小牧岩崎山前地区 ・土地区画整理事業：小牧南地区 ・土地区画整理事業：小牧原樋下地区 ・下水道整備事業：町屋污水枝線外 ・公園：小牧口西公園
<p>その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ○まちづくりの住民参加 <ul style="list-style-type: none"> ・公園整備等について、計画段階からワークショップ手法による住民参加を行い、施設内容だけでなく、施設の維持・管理についても住民自らが実施する方策と体制づくりを住民主体で実施する。 ○交付期間中の計画の監理 <ul style="list-style-type: none"> ・交付期間中は、都市政策課が中心となり、定期的に事業進捗状況や、事業進捗上の問題点について関係各課と連携して確認することにより、事業遅延等のリスクを削減させる。 	

